

加古川市民レガッタ大会

7月29日（土）加古川市民レガッタに参加してきました。今回は漕ぎ手が全員障害者しかも全員が片手でオールを漕ぐというハンデの中での参加でした。4人のうち3人が車いす利用者、しかも体幹保持が出来ないため大会関係者にはレース当日朝からシートを外した船を別に用意して頂くという配慮をして頂いてレースに望みました。午前最後のレースとあって河川では参加者みんなが昼食のバーベキューの準備をしながらの観戦でした。「アテンション ゴー」の合図でいっせいに漕ぎ出しましたがスタート直後からスピード差は否めずトップとの差は広がっていきましたが全員見事にゴールまで漕ぎ続けました。手製の背もたれ付きシート（ダンボール箱ですが）の効果もあって後ろに倒れることも無くレースを終えることが出来ました。来年は背もたれ付きシートの購入を期待して障害者チームを増やして、更なる盛り上がりを見せたいと思います。

レース終了後にはみんなでバーベキューが出来人数を揃えたいねと笑って話していました。河川からは応援の声もあり、車いすの乗船のお手伝い等、皆さんの暖かいサポートを感じた大会でした。スタッフ・関係者の皆さんありがとうございました。来年も参加していきます。

報告者 小寺 正健

